

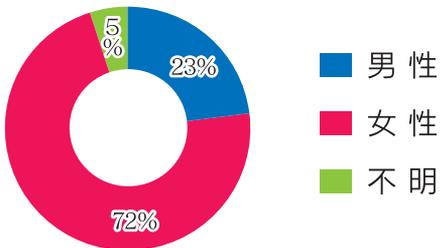
# 小郡市コミュニティバス実態調査及び 市民アンケート調査結果について

平成22年5月に実施しました「小郡市コミュニティバス実態調査」及び「市民アンケート調査」の結果について、抜粋してお知らせします。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

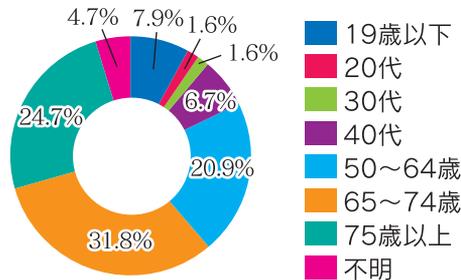


## 実態調査結果 (回収数 2,332件)

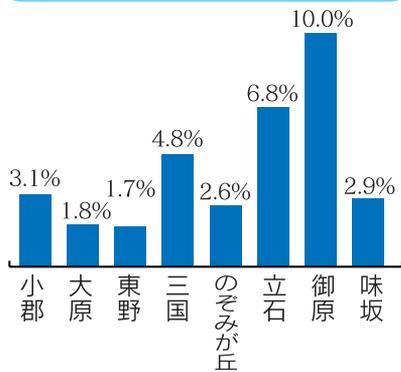
### ●利用者性別



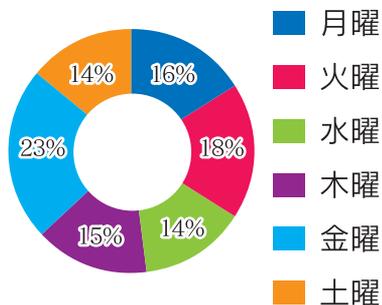
### ●利用者年齢



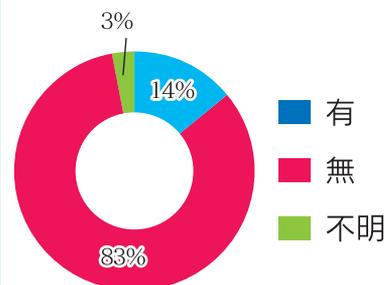
### ●小学校区人口比の利用者割合



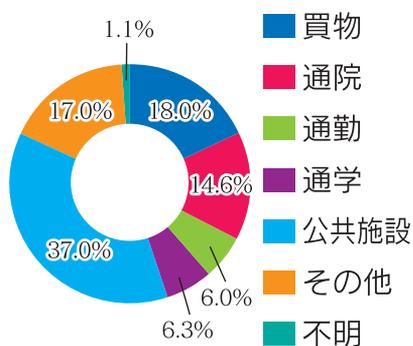
### ●曜日別の利用状況



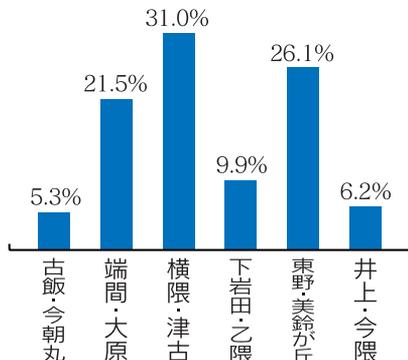
### ●利用者の運転免許保有状況



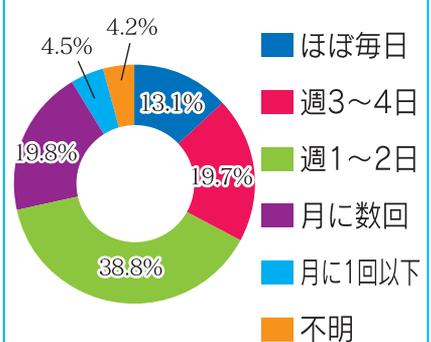
### ●利用目的



### ●ルート別利用状況



### ●利用頻度



# 市民アンケート調査結果 (配布 2,000世帯 ※無作為抽出)

## ● 校区別回収率

小学校区	送付	回収	回収率
小郡	438件	185件	42.2%
大原	272件	101件	37.1%
東野	218件	75件	34.4%
三国	481件	201件	41.8%
のぞみが丘	242件	99件	40.9%
立石	149件	52件	34.9%
御原	99件	34件	34.3%
味坂	101件	39件	38.6%
不明	—	44件	—
合計	2,000件	830件	—

## ● 回収率

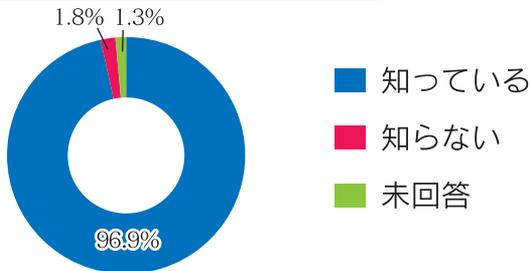
41.7%

送付	2,000件
返送	12件
回収	830件

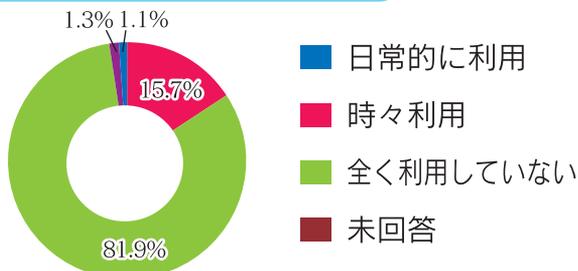
## ● 年齢別回収率

年代	送付	回収	回収率
20代	270件	77件	28.5%
30代	330件	96件	29.1%
40代	331件	131件	39.6%
50代	340件	134件	39.4%
60代	338件	160件	47.3%
70以上	391件	193件	49.4%
不明	—	39件	—
合計	2,000件	830件	—

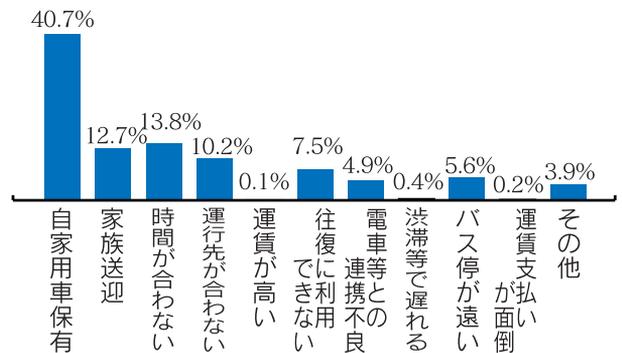
## ● コミュニティバス認知度



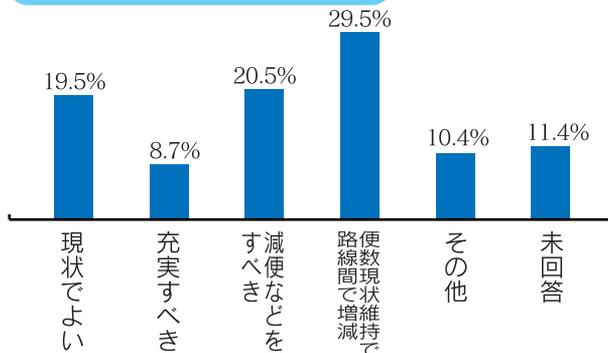
## ● 利用の有無



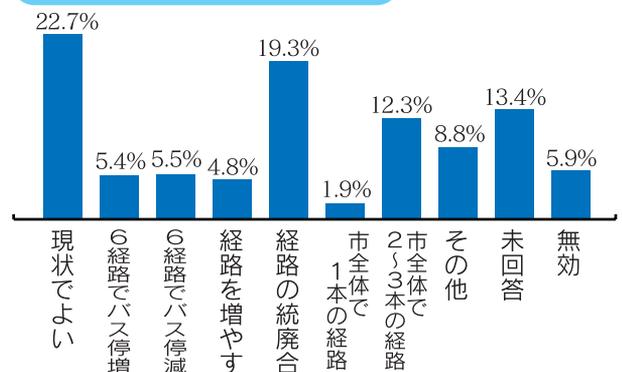
## ● 利用しない理由(複数回答)



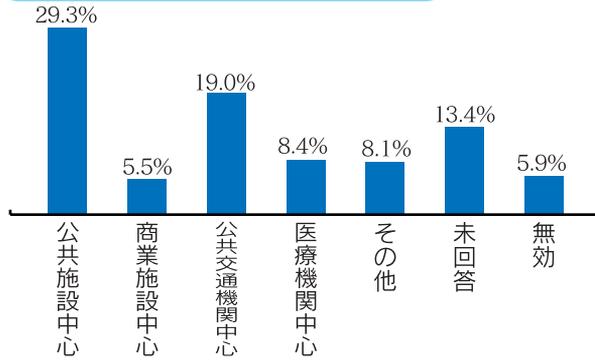
## ● 便数について



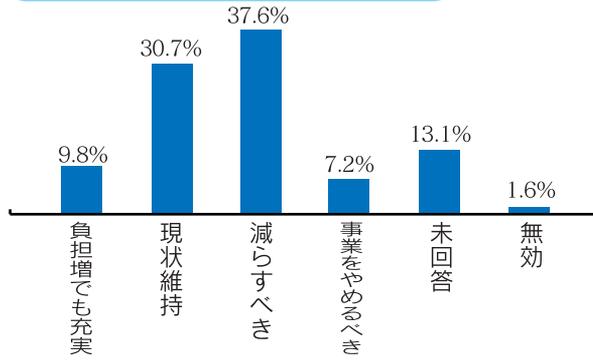
## ● 運行経路について



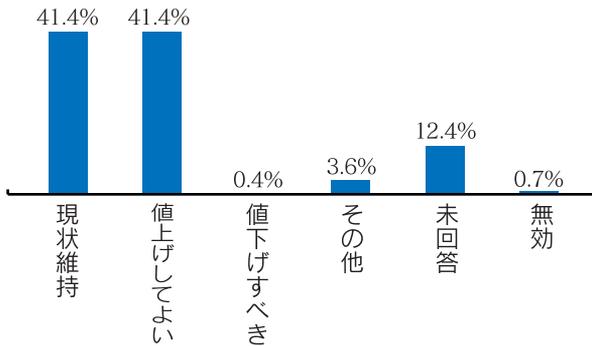
### ●主要経由地について



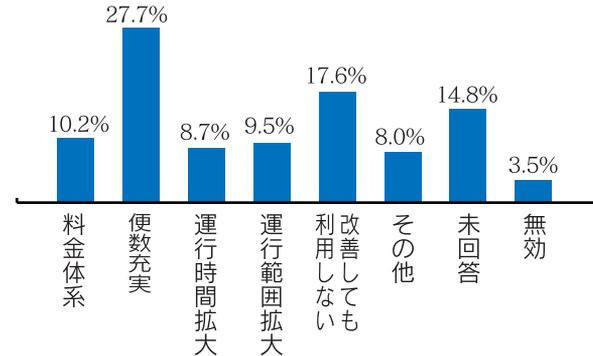
### ●負担額について



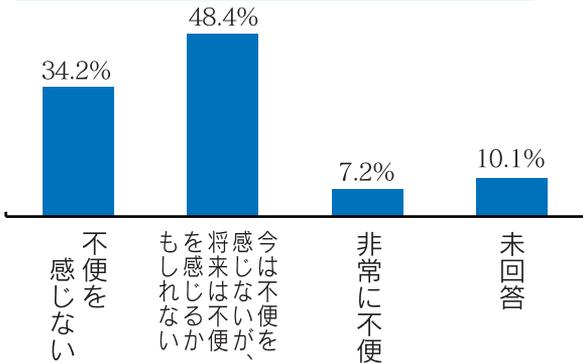
### ●運賃について



### ●最も改善を期待すること



### ●コミュニティバスが運行しなくなったら



自由意見  
『790件』

いただきました。  
ありがとうございました。

## 小郡市コミュニティバス利用状況

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
乗客数(人)	34,287	53,229	48,236	51,880	52,555	53,793
運行日(日)	267	356	295	289	290	288
一日当たり乗客数(人)	128.4	149.5	163.5	179.5	181.2	186.8

※平成18年度より、平日・土曜日のみ運行。

## 小郡市コミュニティバスの概要

小郡市コミュニティバスは、平成12年度の民間路線バス廃止について検討した「小郡市交通体系検討委員会」の意見書を受け、平成16年7月からバス3台で運行しています。

### ① 導入時の基本的な考え方

#### ■ 公共施設を巡る

平成16年にオープンした総合保健福祉センター「あすてらす」を中心に、高齢者や障害を持った方、妊婦等の交通弱者の社会参加や移動手段の確保を目的として、市役所や図書館、校区公民館などを通るルートを設定しています。

#### ■ 高齢者・障害者にも配慮

高齢者や足の不自由な方が乗降しやすいよう低床ノンステップバス車両を使用しています。また、車椅子でも利用できるようスペースを確保しています。

#### ■ 交通空白地を無くす

鉄道等の駅がないいわゆる交通空白地を無くすため、市内全域を網羅するようにルートを設定しています。

### ② 運賃

小学生以上は全区間一律100円です。小学生未満は保護者1人につき3人まで無料で、4人目から100円です。

### ③ これまでの見直し点

平成17年度と平成18年度に路線等を見直し、利用の少ない路線を減便することや運休日をつけることによって経費節減を図りました。また、車内外の有料広告を募集しコミュニティバス事業の財源に充てています。

### ④ アンケート結果の活用について

コミュニティバスの利便性の向上や効率的な運行を協議するために、有識者や市民の代表者、警察関係者等を含めた「小郡市コミュニティバス運営協議会」が平成22年2月に組織されています。

今回の実態調査、アンケート調査結果につきましては、同協議会でコミュニティバスの運営について協議させていただく際の貴重な資料とさせていただきます。

#### ■ 問い合わせ先

商工・企業立地課商工観光係 ☎ 72-2111 内線 142